

仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について

1 計画策定の趣旨

本市では、平成5年に、高齢者の保健福祉を総合的に推進していくための計画として、「仙台市高齢者保健福祉計画」を策定し、さらに平成11年度には、高齢者の新たな社会保障制度である介護保険制度の施行に合わせ「仙台市介護保険事業計画」を策定しました。両計画は、一体の計画として作成するものとされており、現計画は「仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」として、平成27年度から平成29年度を計画期間とし、高齢者の保健福祉の推進に努めてきました。

この計画については、その達成状況を点検・評価しながら、3年ごとの見直しを行うこととしており、高齢化の状況をはじめとした地域の実情や、介護保険制度の改正などを踏まえ、地域包括ケアシステムの強化に向けて、平成30年3月を目途に新たな計画を策定するものです。

2 計画の位置づけ

本市では、平成23年3月に新たな「仙台市基本構想」を策定し、21世紀半ばに向けて仙台が目指す都市の姿の一つとして「支え合う健やかな共生の都」を掲げています。また、この基本構想に掲げる都市像を実現するために取り組むべき施策を体系的に示す長期計画として「仙台市基本計画」を策定しました。

「仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」は、「仙台市基本計画」を踏まえ、地域保健福祉計画などの関連する他の本市計画と連携のうえ、高齢者の保健福祉を総合的に推進するための計画です。

3 計画期間

平成30年度（2018年度）から平成32年度（2020年度）までの3年間。

4 計画策定に向けた取り組み

計画策定にあたっては、仙台市社会福祉審議会老人福祉専門分科会と仙台市介護保険審議会の合同審議を中心とし、中間案についてパブリックコメントを実施し、市民説明会を開催するなど、広く市民の方から意見をいただきながら、策定作業を行うことを予定しています。

5 計画策定スケジュール（想定）

（29年度）

5～10月 基本目標、施策の体系、
高齢者保健福祉施策の推進（各論）等を順次、審議
【仙台市社会福祉審議会老人福祉専門分科会と仙台市介護保険審議会の
合同審議】

11月 中間案審議【合同審議】

12月 パブリックコメント（意見募集、市民説明会開催）

1～2月 計画案審議【合同審議】

2月 審議会答申（介護保険事業計画のあり方について）

3月 計画策定

（30年度）

4月 新計画開始